



ELSA

株式会社 駿台教育センター

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台1-7-4 小畑ビル5階
TEL 03-5259-3770
問い合わせ: elsaschools@sundai-net.jp

本書に記載されている会社名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーおよびサービス提供元の登録商標または商標です。
本冊子の内容は2024年9月時点のものです。サービスの内容は変更される場合があります。

2024年9月初版発行



ELSA



Shibuya 2024 各単語を押すと、詳細なフィードバックが確認できます

To reduce plastic waste, Shibuya Ward and Tokyu Fudosan Holdings are partnering with Aikasa, an umbrella-sharing service. They will set up 150 stands near Shibuya Station. Aikasa uses umbrellas made from recycled plastic bottles. Mayor Ken Hasebe hopes this will cut plastic waste and carbon emissions. Aikasa is available in 1,500 places in Japan, including many Tokyo stations. It costs ¥140 for 24 hours or ¥280 per month.



世界で最も賢い AI スピーキングコーチ

ELSA for Schools

自己流の発音から、通用する正しい発音へ 発音の向上がもたらす英語学習の効果とは？



高木俊輔 教諭

聖光学院中学校高等学校
英語科教諭。メルボルン大学
教育学大学院修士課程修了。
アセスメントデザイナー。
Google for Education 認定
トレーナー。



聖光学院中学校高等学校

生徒のリスニング力を向上させるには発音の改善が不可欠ですが、教師が個別対応するのは困難です。そんな課題に対して、聖光学院中学校高等学校の高木俊輔先生は「ELSA for Schools」を導入。リスニングやスピーキングにとどまらず、リーディングやライティングにも効果を発揮し始めています。

自己流の発音に気づきを与えられる

「ELSA for Schools(当時はELSA Speak/以下、ELSA)」は、私が2022年に聖光学院に着任したときから使い始めました。当時、高2のスピーキングとリスニングを中心とした授業を担当することになり、生徒のリスニング力向上のためには、聞き取れる音が増えるよう発音改善が欠かせないと考えていました。その手段として、生徒が自分で発音練習に取り組めるELSAを採用したのです。ちょうど私自身も発音練習にELSAを活用していて、その効果を実感していたことも

採用した理由のひとつでした。

ELSAの一番の魅力は、発音に対するフィードバックが細かくて正確なところですね。一般的によくある発音改善アプリは、学習者の発音を好意的に聞いてくれて、フィードバックも大雑把なものが多いですが、ELSAは発音のできている部分、できていない部分を音素レベルで細かく分析したり、流暢さやイントネーションなど項目で評価したりと可視化されるのがいいですね。生徒たちも「自分は発音できていると思っていたけど何か違う」と自己流の発音を改善する気づきをもたらえます。

海外経験がなくても 綺麗な英語を話す生徒が増えた

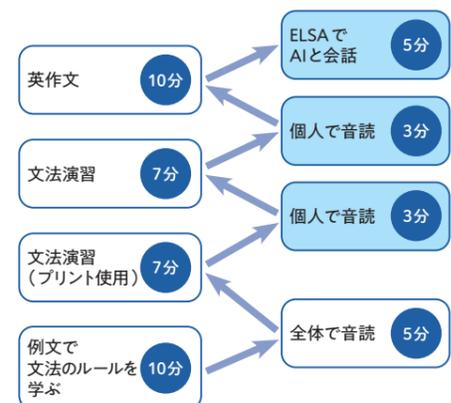
今は中1文法の授業を担当しており、ELSAも活用しています。この授業では、文法を理解したうえで英作文を書けるようになることがゴールなのですが、単語指導や文法演習に「音」を取り入れる方が効果的なので、ELSAで個別の音読時間を設けています(下図参照)。また、せっかく学んだ英作文を表現できる機会も与えたいので、授業の最後にELSAのAIロールプレイを活用したりもします。特に中1の場合は、英文を覚えても使える場面が限られていますが、ELSAのAIロールプレイは検定教科書に沿って作られているので授業でも英会話の機会を作りやすくなりました。私は生徒が個別に練習している間、口の動きをアドバイスしたり、「この単語を強く発音してみてください」と生徒たちのフィードバックを見ながら改善点をサポートしたりしています。

授業以外では、音読や語彙の宿題にELSAを活用しています。音読練習はサボってしまいがちですが、ELSAはゲーム感覚で楽しく取り組めるのがいいですね。また、教師画面で生徒一人ひとりの学習進捗を確認できるのも助かっています。私の場合は、評価にELSAのスコアを入れていませんが、課題に取り組むことで確実に発音が改善するという確信は持っているため、期日までに課題を提出したかどうかを平常点に入れています。ほかにも教師画面では生徒全員の使用時間や進捗が一目で分かるので、頑張っている生徒や苦手意識を持っている生徒の学習内容を見て声をかけたりしています。

ELSAを活用してから、生徒たちがフィードバックを得ながら発音練習や音読ができるようになり、英語の伸び方が全然違うことを実感しています。生徒の中には海外経験がなくても非常に綺麗な発音で英

語を話す生徒が何人も出てきました。リスニングもELSAだけの成果とは断定できませんが、**模試レベルでは点数が伸び、音に強い生徒が増えたと感じています。**さらにスピーキングやリスニングだけでなく、リーディングやライティングにも効果的だと考えています。リーディングに関しては、音・意味・文字が一致することで、英語の語彙通りに意味を解釈できる回路が生成されているのか、**読むスピードが格段に早くなりました。**ライティングに関して、自分が書いた英作文を読み直して、「ここはaが要らなかった」と、音で記憶した例文から英作文の間違いに気づける姿も見られます。**正しい発音を聞いて、自分で発声し、正確なフィードバックを受けるという英語学習は、自己流の発音では得られない学習効果をもたらすと考えています。**

ELSA for Schoolsを活用した文法の授業(50分)



最初からELSAで音読するのではなく、全体に文の要素、構成を説明しながら、音・意味・文字を一致した状態にしておく

高木先生が実施する文法の授業は、基本になる例文を身に付けながら段階的に英作文が書けるようになる授業デザインを設計。

世界で最も賢いAIスピーキングコーチ、ELSA for Schools

「ELSA(エルサ)」は、米シリコンバレーで生まれたAI技術による英語の発音改善アプリです。音素レベルのフィードバック機能に定評があり、ビジネスや教育など世界中の英語学習者に広く利用されています。「ELSA for Schools」は、ELSAの教育機関向け学習サービスの内容や学習の目的に合わせた発音練習や英会話学習を提供し、正しい発音を伸ばすことができます。



Point
1

世界100か国以上で活用 日本国内でも続々と導入校が増加

ELSAは知名度も高く、世界100か国以上で活用。効率的かつ効果的に学習できるため企業採用も多く、日本国内でも導入校が続々と増えています。



Point
2

米シリコンバレー生まれ、 Googleから支援を受けて成長

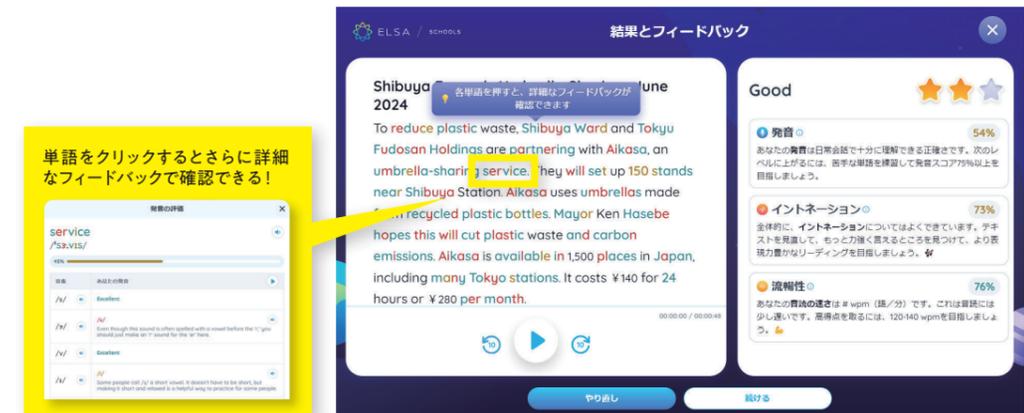
ELSAは音声認識技術が高く評価され、Googleなどの支援を受けて発展してきました。



Point
3

音素レベルのフィードバックで、 自分で発音改善できる

膨大なユーザーの音声データに基づき、精度の高い音素レベルのフィードバックが可能。



Point
4

発音 / 語彙・音読・英会話 教科書と連動して学べる3つの機能

<p>学習セット</p> <p>学習セット MY CONTENT</p> <p>教科書の新出単語や熟語などを「学習セット」に入力するだけで、発音練習と語彙力アップの課題を作成できます。正しい発音を身に付けながら単語の綴り・意味の定着を図ります。</p>	<p>音読</p> <p>音読 MY CONTENT</p> <p>音読の課題を配信できる機能。単語の意味や発音への理解を経てから、英文の音読練習へ移行することで、自然と話し方も意識して音読ができるようになります。</p>	<p>AIロールプレイ</p> <p>AIロールプレイ ELSA CONTENT</p> <p>生成AIにより、人が介在しないロールプレイングの英会話を実現。高精度な英会話の時間をいつでも手軽に確保できるほか、個別のフィードバックで能力向上もサポートします。</p>
---	--	--

正確な発音の定着と語彙力向上をサポートする「学習セット」

学習セットは、教科書の単元や試験範囲など学習内容に合わせて単「語彙スキル」の学習モードを選ぶだけで課題を生成。先生の負担

語や熟語の課題を児童生徒に配信できる機能です。学ばせたい単語を入力し、「発音スキル」とも少なく、正確な発音定着と語彙力向上をサポートします。



1 学習させたい単語や熟語を「学習セット」に入力する

教師画面のカリキュラムから「学習セットを作成」を選び、学習させたい単語やフレーズ、文を自由に入力します。コピー & ペーストによる入力や難しい単語だけを省くことも可能。児童生徒の学習レベルに合わせて作成できます。

2 「発音スキル」と「語彙スキル」の学習モードを選択して課題配信

作成した学習セットは、2つの学習モード「発音スキル」と「語彙スキル」のどちらかを選んで課題配信できます。正しい発音を徹底練習させたいときは「発音スキル」、多様なアプローチで語彙能力を定着させたいときは「語彙スキル」を選びます。課題配信は、開始日や開始時間、リマインダーなど細かい設定も可能です。

2つの学習パターン



発音スキル

正しい発音を徹底練習



語彙スキル

多様なアプローチで語彙能力向上



3 配信された発音と語彙の課題に取り組み、音と単語を結びつける



発音スキル

発音スキルの課題では、瞬時に正しく発音できているかどうかをフィードバック。児童生徒は正しい発音を何度も聞いたり、自分の発音を聞き直したりすることもできます。



発音できていない部分が明確に



音素レベルで発音を細かくチェック

ひとつの単語のみを練習することも可能



語彙スキル

語彙スキルの課題では、4つのパターンで語彙力の定着をサポートします。いずれの問題も学習セットに単語や熟語を入力しておけば4種類の問題を自動的に作成できます。

模範音声の再生



リスニングの問題



語彙の意味合い問題



ライティング



語彙や発音を理解してから「音読練習」が可能

教科書の本文など音読練習の課題を配信できます。音読の成果が音素
得られます。また ELSA AI が英文内の語彙をピックアップし、発音と語

レベルで分かるとともに、「発音」「イントネーション」「流暢性」の観点でもフィードバックを
彙の課題も作成。単語の発音や意味を理解してから音読練習につなげることができます。



1 音読コンテンツの課題を作成し、配信する

音読練習させたい英語の本文をコピー&ペーストで入力。「語彙リストを作成」をクリックすると Vocabulary List ができます。



1 練習したい英文を自由に入力

2 ELSA AI が英文のレベルに合わせて、本文の語彙をピックアップ

3 ELSA AI が設定した Vocabulary list は、単語を自由に追加・削除できる



3 語彙を理解してから、音読を練習する



音読の課題。マイクの録音ボタンを押して音読スタート

「押して話す」と表示された録音ボタンを押して、音読課題の本文を読みます。読み終わって「Submit」をクリックするとAIが採点を開始。途中で止まったり、失敗したりしても何度
もやり直すことができます。

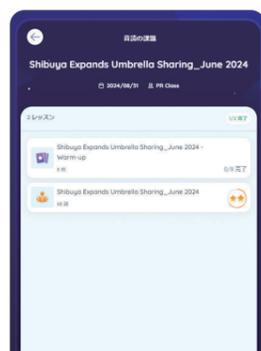


読み終わるとAIが自動採点を始めます

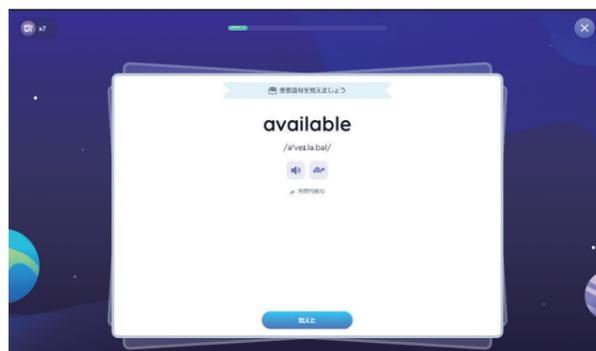


2 音読課題に出てくる語彙の発音・意味を確認する

音読課題を配信すると、児童生徒側には語彙と音読、2種類の課題が届きます。まずは、語彙の発音と意味を確認するところからスタート。理解できるまで反復練習できます。



音読課題では語彙と音読、2種類の課題が届く



音読練習の前に語彙の発音と意味を確認する

4 音読の結果とフィードバックを確認する

音読課題の本文すべてに対して音素レベルで発音をフィードバック。また「発音」「イントネーション」「流暢性」の3項目で採点を行い、改善点をアドバイスしてくれます。



音読結果は「Average」「Good」「Excellent」の3段階で評価される

音素レベルで発音をフィードバック。発音できた単語、できなかった単語を可視化し、反復練習に生かせる

ELSA AIとの自由な 会話で英語をさらに伸ばす

AIロールプレイ

ELSA CONTENT

発音練習や音読で鍛えた英語力がどこまで通用するのか、自由な英会話ができる「AIロールプレイ」に挑戦してみましょう。児童生徒の英語力に合わせた課題を選び、ELSA AIとマン

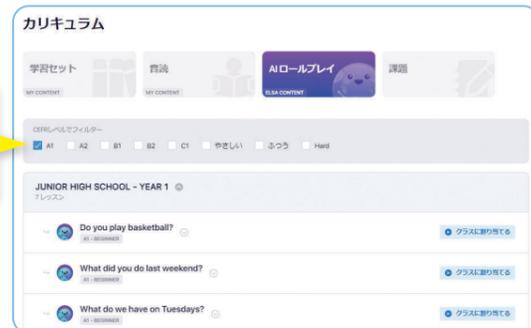
カワから「何を話しているのかわからない」という児童生徒のつまづきを解消し、積極的に話せる英会話の機会を増やします。



1 CEFRレベルを選択し、AIロールプレイの課題を配信

たくさんの場面設定から児童生徒のCEFRレベルに合わせた課題を配信。課題は中学検定教科書の内容を網羅しています。

CEFRレベルでAIロールプレイの課題を選択できる



「AIロールプレイ」の教師画面



「Do you play basketball?」や「How was your vacation?」など教科書に合わせて使いやすい英会話を網羅



3 ELSA AIが英会話を自動採点し、スピーキング・語彙・文法の観点で評価

英会話が終わるとELSA AIが自動採点を実施し、総合評価を判定。さらに「スピーキング」「語彙」「文法」の項目別にコメントによる具体的な評価や改善点もフィードバックしてくれます。

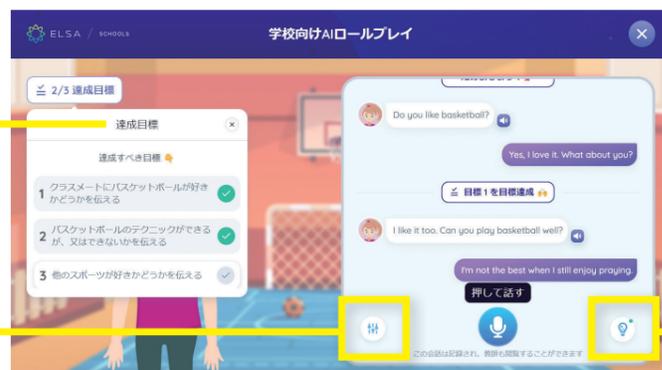


2 ELSA AIとの会話を通じて目標達成を目指す

AIロールプレイでは最初に達成目標を確認してから英会話をスタート。ELSA AIからの質問に答えたり、自由に質問を投げ返したりしながら会話を進めます。

課題の達成目標を確認してから英会話をスタート

AI音声速度の変更も可能



答えに困ったらヒントも使える。AIがレベルに応じてフレーズを提示



4 教師画面で英会話のログをテキストで確認

教師画面では、一人ひとりの英会話のログをテキストで確認することができます。AIロールプレイでは不適切な内容の会話が起きないようにセーフティネットが機能しています。

Index	Role	Text
1	Classmate	Hi! What did you do on the weekend?
2	user	I stayed home all the time in my space.
3	Classmate	Oh, really?
4	user	Indeed.
5	Classmate	That sounds relaxing! Did you watch any good movies or read any interesting books?
6	user	It's brain video game.
7	Classmate	Wow, that sounds cool! What kind of game is it?
8	user	It's cloud from quest.

全体と個人の学習状況も把握できる

教師画面には、クラスの学習進捗やELSAのスコアなど全体の学習状況や結果をわかりやすく可視化したダッシュボードがあります。また児童生徒一人ひとりの学習データにアクセスし、課題の内容や学習履歴を確認することもできます。



全体の学習管理



クラス全体の傾向をつかんで 授業改善や次の課題に生かせる

「レッスンごとの練習時間」「1週間の練習時間」「アクティブな学習者」「進捗チャート」などクラス全体の傾向や課題ごとの学習状況をグラフや数字でわかりやすく把握できます。また「発音・リスニング・流暢さ・イントネーション・語強勢」といったスキル別の傾向も分析され、苦手部分の強化にも役立ちます。

個別の学習管理



個別学習をサポート 児童生徒一人ひとりの学習内容も確認

児童生徒の個別学習をサポートできるよう、「練習したレッスン数」や「練習時間」「進捗チャート」など各自の学習進捗や結果も確認できます。がんばって取り組んでいる児童生徒を評価したり、進捗が遅れている児童生徒に声をかけたりと個別のやり取りなどに活用できます。

ELSA for Schoolsで効率的・効果的に英語力をのばす

ELSA for Schoolsは、英語の土台である「正しい音・意味・文字」の定着を強化することで、効率的・効果的に英語力を伸ばせることがメリットです。学校で使用する教科書や単語帳の内容を配信できるため、普段の授業に組み込んでカリキュラムに沿った英語学習が可能です。

学習の流れ

1 筋トレ・自主練

「学習セット」「音読」を使って基本的なインプット

音素レベルのフィードバックでフォニックスを強化!



正しい発音で英語を聞いて、意味を理解し、音と文字をつなげる基礎力を身に付けます。教科書の内容をもとに「学習セット」や「音読」を作成することで授業に組み込んで利用できます。

2 練習試合

AIロールプレイを用いた、実践想定の会話練習

選べる多彩な場面設定で 対応力を向上!



授業内で一人ひとりの発話量を充実させる英会話はむずかしいですが、AIロールプレイであれば、授業中や家庭学習など無制限に利用できます。AI相手に自分で考えた英語を話すことで対応力を伸ばします。

3 試合・実践

ELSAで培った英語力を、対話活動で駆使



基礎能力がしっかり 養われているから、 自信を持って会話できる!

外国人講師との会話や英語によるプレゼンテーション、英語の面接試験や留学先でのコミュニケーションなど実践的な場で英語力を発揮しましょう。鍛えた発音と会話の対応力を駆使して自信をもって取り組めるようになります。

